年度 2007　学期 前･後期	曜日･校時　時間割参照	必修選択　必修	単位数　1
授業科目/(英語名)	スポーツ演習 (球技スポーツ) Seminar of Sports and Exercise		
対象年次　1年次	講義形態　演習	教室	
対象学生(クラス等)　1年の各指定クラス	科目分類　健康･スポーツ科学科目		

担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー
担当教員:藤木賢二　　/Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:　　/研究室:体育教員室
/オフィスアワー:木曜日 12:00～12:45、16:00～16:30

担当教員(オムニバス科目等)	

授業のねらい/授業方法 (学習指導法) /授業到達目標

授業のねらい:
身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。

授業方法:
球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの 3 種目を行う。

授業到達目標:
ソフトボール、サッカー、テニスのルールを理解する。
ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。
テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。
サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。
以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。

授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

授業内容 (概要)
ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。

第　1回　オリエンテーション (種目の決定、授業の概要説明など)
第　2回　ソフトボール　チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム
第　3回　ゲーム
第　4回　ゲーム
第　5回　ゲーム
第　6回　テニス　グループ分け、グランドストローク (フォアハンド、バックハンド)
第　7回　グランドストローク、ボレー、サーブ
第　8回　ゲーム (シングルス)
第　9回　ゲーム (ダブルス)
第10回　ゲーム (ダブルス)
第11回　サッカー　チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム
第12回　ゲーム
第13回　ゲーム
第14回　ゲーム
第15回　ゲーム

対象クラス:木2　M13 及びK25･26、　木3　M14 及びTc～f、　木4　M15 及びTg～j

キーワード	
教科書･教材･参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。
成績評価の方法･基準等	授業に対する積極的な参加態度　(40%) チームへの貢献　(20%) 技術上達　(20%) ルール等の理解　(20%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が 2 回を超える場合には原則的に失格となる。
本科目の位置づけ/学習･教育目標	
備考(準備学習等)	